



さらにこぐん

校長 柏木 賢

【収穫祭へのご協力に感謝いたします！】

12月3日(土)、収穫祭(もちつき大会)がありました。朝早くから営農組合やPTA役員の皆様にお集まりいただき、道具の準備や、机・用具の配置、そして、火起こし、などをしていただきました。開会式が終わると、餅つき体験が始まりました。保護者の方にある程度ついてもらった後に、2人ずつ交代でもちをつきました。簡単そうに見えても、臼の餅の真ん中につくのはなかなか難しく、臼のかどに、杵をぶつけてしまう子どもが何人もいました。でも、何度かするうちに上手につくことができるようになりました。みんなで力を合わせ見事におもちがつき上がると、今度はもちを丸める作業をしました。みんなとてもいい笑顔でした。餅つき体験後の閉会式では、営農組合の方々に対して代表児童が感謝の言葉を述べたり、お礼の手紙を模造紙にはったものを差し上げたりしました。野尻小の子ども達は、1・2年生で芋植え・芋掘りを、3年生でお米作りを体験し、作物を生産する喜び、周りの方々への感謝、食への関心等々、いろいろな心が育っています。コロナ禍であっても、感染対策を十分取りつつ、今年度実施できたことで、「植える、育てる、収穫する、そして、頂く」ことをすべて体験することができました。収穫祭に向けて、営農組合の皆様、PTA役員の皆様、保護者の皆様にたくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



【もちつきの様子】



【もちを丸める様子】



【閉会式の様子】

【創立記念事業へのご協力感謝いたします】

11月12日(土)、小林市長の宮原義久様、小林市教育委員会教育長の中屋敷史生様のご臨席のもと、野尻小学校創立150周年記念式典を開催しました。創立記念事業部長には御挨拶を、小林市長には御祝辞をいただきました。式典の後半では、児童の各学年部ごとの発表がありました。1・2年生は150歳になった野尻小学校へお祝いのよびかけと「誰にだってお誕生日！」の歌の発表がありました。両腕を大きくふって元気いっぱい歌う姿や、自分の誕生日月の歌詞で「は～い！」と大きな声を出して立ち上がる姿が見られ、とってもかわいい発表でした。3・4年生は音楽大会の発表曲「怪獣のバラード」の合唱と「茶色の小びん」の合奏を披露してくれました。合唱は伸びやかな透き通った声で歌い、合奏は意気のそろった素晴らしい音色を奏でることができました。5・6年生は、野尻小の歴史を呼びかけや、寸劇で発表してくれました。昔ターザン遊びが流行っていたことを紹介するシーンでは、「ア～ア、ア～！」とステージ袖から出てきたり、運動会のマーチング(鼓笛隊の行進)のシーンを再現したりする場面では会場が笑いに包まれました！参観している方々のことを考え、上級生らしく工夫して発表することができました。そして、最後はDVD視聴でした。PTA会長が、野尻小の歴史を表す写真を1枚ずつチョイスされ、スライドショーにまとめ、BGMに校歌と市民歌をのせて映像を流してくださいました。スクリーンに映し出される映像は野尻小のこれまでの歩みが1つ1つ刻まれており、昔をなつかしく思い出される方も多かったと思います。子ども達にとっても昔の学校を知るよい機会になりました。人文字写真の動画はとても見応えがありました。視聴後は会場が拍手の渦に包まれました。

式典の後は記念イベントがありました。児童は縦割り班をつくって5つのブース「Aブリザードフラワーの制作やB全児童での手桜の共同制作、C竹細工(ゴムでっぽうの制作)、Dゴムでっぽうのゲーム(射的)、E野尻小O×クイズ」のすべてをラリー形式で回り、それぞれの活動に取り組みました。賞品や景品があり、子ども達が用意していたビニール袋にはお菓子などがいっぱいたまっていました。どのブースも子ども達にとって興味深く楽しいものばかりで、笑顔いっぱいすてきな活動になりました。

記念式典、記念イベントは学校の記録に残り、子ども達の記憶に残る最高の思い出の1ページになりました。記念式典の実施に向けて準備を進めて頂いた創立記念事業部の皆様、PTA会長様、副会長様、物心ともにご支援ご助力いただいた地域の皆様、卒業生の皆様、そして、式典・記念イベントを支え盛り上げてくださった保護者の皆様、そして地域の皆様、本当にありがとうございました。

野尻っこのみなさん、いつか大人になって家庭をもったとき、この日の出来事を子どもや孫に伝えてくださいね！次は創立200周年記念イベントが待っています。その日まで、みんな元気にがんばっていきましょうね！



【記念式典の様子】



【記念イベントの様子】